



2019年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年1月30日

上場会社名 黒崎播磨株式会社

上場取引所 東 福

コード番号 5352 URL <http://www.krosaki.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 伊倉 信彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員総務人事部長 (氏名) 本田 雅也

TEL 093-622-7224

四半期報告書提出予定日 2019年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	108,686	19.8	8,449	26.3	8,804	22.7	5,945	28.3
2018年3月期第3四半期	90,711	11.5	6,690	10.6	7,176	16.1	4,635	16.7

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 3,640百万円 (46.7%) 2018年3月期第3四半期 6,834百万円 (69.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	705.55	
2018年3月期第3四半期	549.75	

当社は、2017年10月1日付で当社普通株式10株を1株に併合しました。1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しています。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	138,060	54,451	37.2
2018年3月期	131,031	57,755	40.7

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 51,350百万円 2018年3月期 53,281百万円

「税効果会計に係る会計基準」の一部改正(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、連結財政状態については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前連結会計年度との比較を行っています。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		5.00		120.00	
2019年3月期		100.00			
2019年3月期(予想)				180.00	280.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

当社は、2017年10月1日付で当社普通株式10株を1株に併合しました。これに伴い、2018年3月期の年間配当金の合計は「-」として記載しています(同第2四半期末の配当金を当該株式併合を踏まえて換算した場合、2018年3月期の年間配当金は1株当たり170円となります)。

詳細は、本日公表の「業績予想の修正及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	143,000	15.3	11,000	29.5	11,300	25.7	7,900	39.7	937.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、本日公表の「業績予想の修正及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期3Q	9,114,528 株	2018年3月期	9,114,528 株
期末自己株式数	2019年3月期3Q	689,045 株	2018年3月期	686,344 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期3Q	8,426,874 株	2018年3月期3Q	8,431,788 株

当社は、2017年10月1日付で当社普通株式10株を1株に併合しました。期中平均株式数は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しています。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
3. その他	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間において、当社グループの主要得意先である鉄鋼業界の国内粗鋼生産量は、前年同四半期連結累計期間に比べ0.6%減の7,792万トンとなりました。当社グループでは、耐火物事業において原料等価格上昇分の販売価格への転嫁を進めたことや、海外子会社の売上増等により、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ19.8%増収の1,086億86百万円となりました。

損益については、売上高の増加及びコストダウンの進展等により、当第3四半期連結累計期間の営業利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ26.3%増益の84億49百万円、経常利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ22.7%増益の88億4百万円となりました。当第3四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は、営業利益及び経常利益の増加によるもののほか、投資有価証券売却益の計上に伴い、前年同四半期連結累計期間に比べ28.3%増益の59億45百万円となりました。

セグメントの経営成績を示すと、次のとおりです。

なお、各セグメントの売上高は、外部顧客への売上高であり、セグメント間の内部売上高又は振替高は含まれていません。また、セグメント損益は営業損益ベースです。

[耐火物事業]

原料等価格上昇分の販売価格への転嫁を進めたことや、海外子会社の売上増等により、耐火物事業の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ23.5%増収の891億45百万円となりました。売上高の増加及びコストダウンの進展等により、セグメント利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ27.6%増益の54億10百万円となりました。

[ファーンレス事業]

大型工事案件の受注増により、ファーンレス事業の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ9.0%増収の128億50百万円となりました。売上高の増加及び工事案件の利益率の改善により、セグメント利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ60.3%増益の14億81百万円となりました。

[セラミックス事業]

主力ユーザーである半導体製造装置業界及び電子部品業界からの需要が引き続き堅調であったことにより、セラミックス事業の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ1.0%増収の54億83百万円となりました。売上高の増加及び高付加価値製品の売上構成比の増加により、セグメント利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ7.5%増益の9億8百万円となりました。

[不動産事業]

不動産事業の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ0.9%減収の6億88百万円、セグメント利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ2.1%減益の5億59百万円となりました。

[その他]

その他の事業セグメントの売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ12.6%減収の5億19百万円、セグメント利益は、前年同四半期連結累計期間に比べ52.9%減益の11百万円となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年10月31日に公表した2019年3月期通期連結業績予想を本日修正しています。詳細は、本日公表の「業績予想の修正及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、粗鋼生産量の変動による耐火物需要の変動や、耐火物原料市況の動向等により、業績予想値が変動する可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,334	4,859
受取手形及び売掛金	53,475	59,683
商品及び製品	10,877	11,254
仕掛品	3,432	3,967
原材料及び貯蔵品	9,417	10,174
その他	3,082	3,417
貸倒引当金	△194	△242
流動資産合計	84,425	93,114
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	39,314	39,540
減価償却累計額	△29,369	△29,073
建物及び構築物(純額)	9,944	10,467
機械装置及び運搬具	60,693	61,239
減価償却累計額	△52,358	△52,911
機械装置及び運搬具(純額)	8,335	8,327
工具、器具及び備品	4,272	4,442
減価償却累計額	△3,710	△3,752
工具、器具及び備品(純額)	562	690
土地	7,143	7,091
建設仮勘定	782	1,423
有形固定資産合計	26,768	28,000
無形固定資産		
のれん	5,064	4,623
その他	497	491
無形固定資産合計	5,562	5,115
投資その他の資産		
投資有価証券	9,821	7,526
長期貸付金	1	0
退職給付に係る資産	2,471	2,370
繰延税金資産	463	392
その他	1,698	1,715
貸倒引当金	△180	△174
投資その他の資産合計	14,276	11,830
固定資産合計	46,606	44,946
資産合計	131,031	138,060

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,216	16,633
電子記録債務	6,920	7,906
短期借入金	8,732	15,739
コマーシャル・ペーパー	13,000	15,000
未払法人税等	1,298	1,809
賞与引当金	2,478	1,450
工事損失引当金	85	299
環境対策引当金	—	1,098
その他	4,992	7,235
流動負債合計	53,723	67,172
固定負債		
長期借入金	13,500	11,500
繰延税金負債	1,715	561
役員退職慰労引当金	547	564
製品保証引当金	2	2
退職給付に係る負債	564	614
資産除去債務	25	25
その他	3,196	3,168
固定負債合計	19,551	16,436
負債合計	73,275	83,609
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,537	5,537
資本剰余金	5,108	2,000
利益剰余金	40,809	44,876
自己株式	△1,610	△1,630
株主資本合計	49,845	50,784
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,604	1,338
繰延ヘッジ損益	23	7
為替換算調整勘定	△685	△1,314
退職給付に係る調整累計額	493	533
その他の包括利益累計額合計	3,435	565
非支配株主持分	4,474	3,100
純資産合計	57,755	54,451
負債純資産合計	131,031	138,060

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	90,711	108,686
売上原価	72,382	88,095
売上総利益	18,329	20,590
販売費及び一般管理費	11,638	12,141
営業利益	6,690	8,449
営業外収益		
受取利息	19	16
受取配当金	213	112
負ののれん償却額	35	—
持分法による投資利益	239	296
為替差益	337	253
その他	156	324
営業外収益合計	1,002	1,004
営業外費用		
支払利息	295	257
支払補償費	—	111
その他	221	279
営業外費用合計	516	648
経常利益	7,176	8,804
特別利益		
固定資産売却益	133	272
投資有価証券売却益	0	1,695
関係会社清算益	38	—
その他	9	—
特別利益合計	181	1,967
特別損失		
固定資産売却損	6	0
固定資産除却損	195	84
減損損失	—	22
環境対策費	—	1,098
持分変動損失	4	—
その他	5	4
特別損失合計	212	1,210
税金等調整前四半期純利益	7,145	9,561
法人税、住民税及び事業税	1,878	3,030
法人税等調整額	279	△133
法人税等合計	2,157	2,897
四半期純利益	4,988	6,663
非支配株主に帰属する四半期純利益	352	718
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,635	5,945

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	4,988	6,663
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	774	△2,265
繰延ヘッジ損益	74	△15
為替換算調整勘定	749	△712
退職給付に係る調整額	216	40
持分法適用会社に対する持分相当額	32	△70
その他の包括利益合計	1,846	△3,023
四半期包括利益	6,834	3,640
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,414	3,075
非支配株主に係る四半期包括利益	420	564

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2018年12月26日付で、連結子会社TRL KROSAKI REFRACTORIES LIMITEDの株式を追加取得しました。この結果、当第3四半期連結累計期間において、資本剰余金が3,107百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が2,000百万円となっています。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しています。

3. その他

四半期毎の経営成績の推移

(単位：百万円)

	前期				当期		
	第1四半期 (4～6月)	第2四半期 (7～9月)	第3四半期 (10～12月)	第4四半期 (1～3月)	第1四半期 (4～6月)	第2四半期 (7～9月)	第3四半期 (10～12月)
売上高	29,549	29,147	32,014	33,265	35,445	36,051	37,189
営業利益	2,076	1,796	2,817	1,804	2,957	2,479	3,011
経常利益	2,251	1,987	2,936	1,815	3,092	2,676	3,035
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,486	1,241	1,907	1,021	1,957	1,696	2,291